

経営資源と生み出した成果

当社グループが重要テーマと設定する社会課題の解決に向け、価値創造の源泉となる、多様性に富んだ優秀な人材やアナログ情報をデジタル化する技術等のさまざまな資本をビジネスモデルに投入しています。これらの結果、サービスの提供価値拡大のほか、国内有数のSaaS組織、強固な競争優位性の構築といったさまざまな成果を創出しています。



Input 経営資源

経営資源*1	財務資本 強固な財務基盤 資産合計 26,292百万円 現金及び預金 15,432百万円 株主資本 11,832百万円	売上高成長率の最大化を目指し、成長機会に応じた機動的かつ積極的な投資が必要なフェーズである中で、強固な財務基盤を構築しています。事業成長と財務健全性のバランスを安定的に保ちながら、適切な投資戦略を実行しています。
社会・関係資本	提供サービスの認知度や信用性 「Sansan」の高い認知度 当社サービスに対する信用性	2013年からの継続的なテレビCMの放映により、「Sansan」は国内におけるBtoBサービスの中で、高い認知度を獲得しています。また、これまでのサービス運営の実績により、当社が手がける各種サービスに対して、利用企業からの高い信用を獲得しています。
人的資本	多様性に富んだ優秀な人材 従業員数*1 1,205名 STEM部門従業員数*2 404名 女性社員比率*3 33.6% 外国籍社員比率*3 2.6% セキュリティ意識向上に対する取り組み	価値創造を支える源泉は人材であると考えており、重要な成長戦略の1つとして、エンジニアリング人材をはじめとした、多様性に富んだ優秀な人材の採用強化に努めています。また、当社が提供する各種サービスは秘匿性の高い情報を扱うことから、個人情報保護士資格を全従業員が取得する取り組みを進めています。
知的資本	アナログ情報をデジタル化する技術 99.9%の精度を実現するデジタル化の仕組み AI・画像認識技術	99.9%の精度と早いスピードを実現しながらアナログ情報をデジタル化する技術は、当社のビジネスモデルを支える各サービス共通の強みです。AIや画像認識技術の開発、磨き込みによってデータ化の仕組みをさらに改善することで、さまざまな事業分野にも応用可能とし、サービスの多角化に寄与しています。
自然資本	事業活動を通じた自然環境の保全 総エネルギー消費量*4 14,193GJ 取水量*5 4,093m ³ 植樹活動「Scan for Trees」	自然環境の保全をしていくことは、安定的な経済発展や持続的な企業成長を実現する上で、極めて重要な取り組みであると捉えています。当社グループでは、サステナビリティ方針の下、気候変動問題や自然資本の効率的な活用といった課題に対して取り組みを進めています。

Output 生み出した成果

経営資源*1	経済価値の向上 売上高 20,420百万円 5年間の年平均売上高成長率 33.4% 売上総利益率 87.7%	連結売上高は「Sansan」の堅調な成長や「Bill One」の高成長等によって過去最高の実績となり、5年間の年平均成長率は33.4%となりました。また、事業運営の工夫等によって原価の低減が進んだ結果、売上総利益率は87.7%の高水準となりました。
社会・関係資本	サービスを通じた提供価値の拡大 サービス総契約件数*6 約12,000件 「Sansan」市場シェアNo.1*7 「Bill One」インボイスネットワーク約4.1万社 「Bill One」市場シェアNo.1*8 「Eight」ユーザー数 310万人	さまざまな分野において、働き方を変えるDXサービスを提供し、各サービスの機能強化や拡販に取り組んだ結果、件数は約12,000件となりました。また、「Sansan」「Bill One」とともに、No.1の市場シェアを獲得しています。
人的資本	多様な人材が活躍する組織 国内有数のSaaS営業・マーケティング人材*3 479名 個人情報保護士取得者 900名 女性管理職比率*3 16.5%	多様な人材の採用や育成を継続的に強化してきたことにより、SaaS営業やマーケティング活動において高いノウハウを保有する組織を構築しています。また、全従業員が活躍できる環境や仕組みの整備を進めてきた結果、女性の管理職比率は16.5%となっています。
知的資本	圧倒的な競争優位性 アナログ情報の自動デジタル化率 特許件数 9件（出願中 27件）	データ化の仕組みを支える各種技術の研究開発に取り組んだ結果、99.9%の精度を維持しながら、テクノロジーだけでデータ化を実現する自動化率が向上しました。また、多様なビジネスデータの活用に関する研究開発にも取り組んでおり、各サービスの競争優位性を高めるさまざまな特許の取得につながっています。
自然資本	環境への貢献 累計植樹本数 11,759本 （2022年9月時点）	国内の被災地に対して「Sansan」「Bill One」「Contract One」でデータ化した書類の総枚数に応じた植樹活動を行うことで、森や水等の自然環境を豊かにする取り組みを行っています。

*1 2022年5月期の連結実績(2022年5月31日時点) *2 2022年5月期の実績(当社及び当社子会社Sansan Global Pte. Ltd.の正社員・契約社員におけるエンジニア職、研究開発職、クリエイター職を対象) *3 2022年5月期の実績(当社及び当社子会社Sansan Global Pte. Ltd.の正社員・契約社員を対象) *4 省エネ法に基づく算出方法を用いた上で、電気とガスの消費量の合計値(単位:ギガジュール)で算出しています。*5 ガス消費量は、消費量の把握が可能な一部オフィスにおける実績を用いてオフィス面積当たり消費量を算出した上で、当該数値にガス利用が可能な全オフィスの

総面積を乗じて算出しています。*6 上水道の利用量で算出しています。また、利用量の把握が可能な本社オフィスにおける実績を用いて従業員1人当たり取水量を算出した上で、当該数値に総従業員数を乗じて算出しています。*7 「Sansan」「Bill One」「Eight Team」の有料契約件数の合計値 *8 「営業支援DXにおける名刺管理サービスの最新動向2022」(2021年12月シード・プランニング調査) *8 デロイトトーマツミック経済研究所「驚異的な成長が見込まれるクラウド請求書受領サービス市場の現状と将来」(ミックITレポート2022年7月号)